

【事業者編：事例④】

許可業者協議会

- ・会員各社所在地 :新潟県長岡市
- ・会員企業数 :12社

★小型家電の処理の内容は？

- ・毎週月曜日に作業施設に搬入された小型家電を、プラスチック、鉄・非鉄等金属類、基板等希少金属含有物に分解・選別(障害者を雇用し、手作業で実施)

- ①鉄は電炉メーカーへ売却
- ②銅など非鉄金属は精錬メーカーへ売却
- ③アルミは二次合金メーカーへ売却
- ④基板等希少金属含有物は国内製錬に売却



★どうして小型家電等を取り扱うの？

- ・今まで「ごみ」として処理されていた中には、まだ資源として有効活用できるものがたくさんある。それらを回収・処理することで、ごみ及び埋立て量の減量やCO₂の削減などが見込めるため。



★協議会の内容は？

- ・長岡市が一般廃棄物処理業の許可をしている事業者を主な構成員として、長岡市の廃棄物の適正処理や3Rの推進等に寄与することを目的に設立されたもの

- 提携自治体
- 長岡市

- 問い合わせ先
- 長岡市環境部環境業務課

電話:0258-24-2837